

# 地域おこし協力隊 活動報告書

## 令和4年度（2022.4.1～2023.2.28）

担当：中心市街地活性化

協力隊3年目 林 佑太郎

# コンテンツ

1. まちづくり臼杵-中心市街地活性化-
2. アクターズクリニック大分校 臼杵サテライト-演技学校-
3. 劇団ムジカ-社会に貢献する劇団-
4. コミュニケーションプログラム-人間力育成事業-
5. yu'sバー-日常の中に非日常を-
6. まとめ

# 1. まちづくり臼杵-中心市街地活性化-

## 中心市街地活性化事業



### 人材育成部門

- アクターズクリニック臼杵サテライト（演技学校）
- コミュニケーションプログラム（人間力育成事業）

## 「うすき街色」事業



### うすき街色事業演劇部門

- 劇団ムジカ

## 2.アクトーズクリニック大分校-臼杵サテライト-

クラス/年度	2020年	2021年	2022年	2023年
レギュラー	2人	8人	5人	4人
エルダー	2人	2人	2人	0人

受講生は演技を学ぶだけではなく、学びながら成長した成果を確かめられる発表の場として、また、地域交流の場として“劇団ムジカ”を活用することができる。

2020年1月にアクトーズクリニック代表取締役の梶原隊員（文化芸術振興）が大分校として臼杵サテライトを創設、林隊員が本校の講師を務める。“質の高い臼杵産俳優”を育て、“芸術による人材育成”を進めるとともに、“芸術による町おこし”によって臼杵のまちとひとに活気を与え、中心市街地の活性化を図る。

また、演劇というアプローチで臼杵から世界へ継続的に芸術を発信していくことで文化芸術の振興を図り、最終的には臼杵に芸術を根付かせるべく活動中。

■レッスンスタジオ：つまみキッチン（サーラ・デ・うすき内）





# 4.コミュニケーションプログラム-人間力育成事業-

「演技を通じて、今、できることを。子ども達に明るい未来を。」

## ■企画主旨

近年に至り想像力とコミュニケーション力を育む機会が失われつつある青少年に向けて、児童・青少年を対象にシアターゲーム(俳優の演技力向上のために用いられる様々なワーク)を通じて人間力(コミュニケーション能力、想像力、思考力、発想力、表現力、等)の育成に取り組む。

## ■基本理念「イエス・アンド」

「受け入れる」は「イエス」、「自分のアイデアを乗せて返す」は「アンド」。このプログラム内で行うゲームは、すべてこの「イエス・アンド」を体験していただくもの。「イエス・アンド」の姿勢を保つことで、人の間に安心感と信頼関係が生まれる。

## ■実績

- ・市浜児童クラブ(2年5ヵ月間)
- ・野津っ子チャレンジクラブ
- ・北海添老人憩の家

## ■シアターゲームの具体例

- ◆「しりとり・連想」言葉のキャッチボール。会話の基本を身につける。
- ◆「ポーズ回し」相手をよく見てよく聞く。ものまねを通して協調性を育てる。
- ◆「ナイフとフォーク」二人一組のペアになり、言葉を介さずに身体表現のみの意思疎通で想像力を鍛える。
- ◆「みんなでつくろう!」出されたお題をみんなでつくる。状況を想像し共有し体現することで人間力を総合的に鍛える。



## ■今後の動き

実績がある放課後児童クラブから始めていき、今後は学校(小・中・高)や会社(新人研修)、高齢者の施設等での活動を視野に入れている。

# 5.yu`sバー-日常の中に非日常を-



芸術がそばにある場所



若い子たちが集まれる場所

■コンセプト  
-日常の中に非日常を-

■場所  
リーフデカフェ（サーラ・デ・うすき内）

■営業日  
検討中（営業時間：18:00～）

■企画・イベント  
✧地元のアーティストとコラボ  
✧移住者が集まれる場所  
✧着物を着る日（8のつく日はうすきものの日）  
✧ etc...



移住者が集まれる場所



着物を気軽に着て来れる場所

## 6.まとめ

### 「芸術を臼杵に根付かせる。」

これは、協力隊3年間で達成するべく自分に課した最大の目的でした。

結果から言わせていただきますと、根付き度は、、、3%といったところでしょうか💧

楽しい時間もあれば、厳しい現実をみせられることも多々ありました。だからこそ学べたことは多く、何かを根付かせるということは、最終的には「まち(=ひと)が支えるべきものとしてそれを受け入れること。」ではないかと学びました。そして、それには絶対的な時間と労力が必要であり、生半可な気持ちでは実現不可能だということも。

しかし、劇団ムジカには、その細く険しい道のりを切り開ける可能性があるかと僕は信じています。なぜなら、芸術は、どんな形であれ、ひとが集まっている所に必ず生まれ、社会とともにあるものだからです。

“社会に貢献する劇団”として継続さえ出来ていれば、きっとその価値にまち(=ひと)は気付いてくれるはずだろうと願っています。今後もいろんな角度から芸術の魅力をお伝えしていきます。

最後に、2023年2月2日に「**ムジカコンセプト**」を開業しました。今後は、今回お伝えした芸術を通じた事業全般をこのムジカコンセプトで動かしていくこととなります。

この3年間で実現してきた企画の一つひとつが、私一人の力では決して形に出来なかったものであり、サポートしてくださった方々がいたからこそ、実現可能なものとなりました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。今後も最高の芸術をもってお返しできるよう、引き続き積極的に活動していきます。

林 佑太郎

MUSICA CONCEPT